

第125回「建設施工研修会」開催のご案内

標記の「研修会」(工事記録映写会)を下記のとおり開催いたしますので、多数お誘い合せのうえ、当日会場へご来場下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

◎ 場 所:機械振興会館 地下3階 研修-1号会議室

◎ 日 時:平成 27年 6月 11日 (木) 14:00~17:00 (CPDS受付 13:30~)

◎ 入 場:無 料 (当日、入退場はご自由です。CPDS発行希望者以外)

※ ご来場の折には、入り口付近にパンフレットを用意しておきますので、ご自由にお取り下さい。

また、名刺受けを設置しておきますので、恐れ入りますが、ご名刺をお入れ下さい。

第125回「建設施工研修会」プログラム				
1	橋梁用舗装高さ自動制御システム 「カメラアイシステム」	H26	7分	(株)NIPPO
2	村の未来を拓く葛尾村除染の記録 工事名称/平成24年度 葛尾村除染等工事	H26	12分	(株)奥村組
3	姫路城大天守保存修理工事 総集編 -白鷺を現代に 伝統と革新の融合-	H27	20分	鹿島建設(株)
4	建物解体機	H26	7分	コベルコ建機(株)
5	新型3tクラスミニショベル	H26	7分	コベルコ建機(株)
6	歴史の継承 歴史的建造物の保存・再生技術 日本橋ダイヤビルディング	H26	14分	(株)竹中工務店
7	街路樹用根切断機 『根こそぎ切るソー』	H26	12分	(株)アクティオ
8	フーバーダムバイパス コロラドリバー橋 建設工事	H26	17分	(株)大林組
9	FTJ(エフツインジェット)工法/FTJ-FAN (エフティジェイファン)工法	H27	12分	(株)不動テトラ
10	見えないからこそ大切な技術 ~不動テトラの地盤改良~	H26	12分	(株)不動テトラ
11	風と共に挑む 日本初、沖合の洋上風力発電施設建設	H25	15分	鹿島建設(株)
12	コマツ GD675-6 モータグレーダ	H26	16分	コマツ
13	雲仙普賢岳 赤松谷川11号床固工工事	H26	16分	(株)熊谷組

※CPDS登録の為の受講証明書の発行を希望の方は、別紙様式で**事前申請**願います。

受講証明書は、後日送付いたします。

一般社団法人 日本建設機械施工協会 業務部

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館

TEL:03-3433-1501 FAX:03-3432-0289

記録映像の概要

1	<p>橋梁の床版舗装において、ビデオカメラを利用し、カメラで捉えた映像を解析してアスファルトフィニッシュの舗装高さを自動で制御するシステムです。</p> <p>橋梁の壁高欄に舗装高さの基準となる黒色のテープを貼り、カメラのズームを活用し、モニタに映るテープと周囲とのコントラスト(明暗)を解析して、スクリーンの舗装高さを自動制御します。</p> <p>カメラズームを活用することで検出距離が20cm～6mと広く、壁高欄と供用斜線の両側での施工が可能となるため、橋梁面にアンクルなどを設置する従来工法と比べて、安全性や作業効率が向上し、品質やコストメリットにも優れたシステムです。</p>
2	平成24年度 葛尾村除染等工事の工事記録(平成26年度 記録篇)
3	姫路城修理工事を実現するための工事用素屋根(鉄骨造)を最新の建築技術を活用して設置、解体を行った。また、屋根瓦の修復、壁・漆喰の塗り替えや耐震補強工事の実績について紹介する。
4	メインブーム兼用型解体機のアタッチメント組立、分解要領の紹介
5	新型3tクラスミニショベルの商品紹介
6	歴史的建造物の意匠を残しながら、最先端の新築建物との融合が図られた日本橋ダイヤビルの工事を通して、歴史的建造物の保存・再生技術を紹介しています。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・従来工法と新工法の比較 ・事例紹介 ・商品説明
8	<p>米国ネバダ州とアリゾナ州の州境、フーバーダム下流のコロラド川に架かるコンクリートアーチ橋です。</p> <p>世界初となる鋼製ストラット付きツインアーチ構造を採用し、323メートルに及ぶアーチ支間は、コンクリートアーチ橋としては北米で最長、世界では第4位(完成当時)となっています。</p> <p>当DVDでは、建設工事の施工について紹介しています。</p>
9	FTJ工法は攪拌翼の先端に設けた複数のノズルから、大流量の固化材スラリーを高圧で噴射することにより、一度に大断面の改良体を高速に造成することができる地盤改良工法です。FTJ-FAN工法では、噴射方向の制御を行い自由な形状の改良体を造成します。既設建造物の直下を必要な範囲に限定して改良できる、効率の良い経済的な地盤改良工法です。
10	あらゆる建造物は、「地盤」の上に作られています。不同沈下や液状化など、建造物を脅かす被害を未然に防ぐ不動テトラの「地盤改良技術」をご紹介します。
11	日本初の洋上風力発電施設建設における、基礎の製造、運搬、設置及びタワー、風車の設置実績を紹介
12	<p>道路工事における路床・路盤の整地作業や除雪作業など幅広い場面で活躍するモータグレーダー「GD675-6」を6月1日より発売します。</p> <p>国内モータグレーダーは2013/3に販売を終了しており、2年間の販売中断の後にパワーアップして販売再開となりました。</p> <p>土工用としては3.7mと4.0mブレードを準備しています。</p> <p>雪寒用としては3.7m級/4.0m級/4.3m級に対応しております。</p> <p>ビデオでは旧型GD655-3E0との比較で変更点を説明しております。</p>
13	<p>雲仙普賢岳での無人化施工による最大の床固工工事となる。超遠隔操作実験を経て、第4世代の無人化施工技術の集大成となる工事である。最大20台の遠隔操作式建設機械により施工する。光ファイバと無線LANで全体のシステムを運用する。コンクリート運搬にはイジェクターダンプを用い、下流面には鋼製型枠を採用したRCC打設を実現した。ビデオでは施工者提案型で導入したCIM等も合わせて紹介する。</p>